



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2017年
10月号
2017.10.14発行
第192号

新しい仲間が
たくさん!



ゲン タイ
ゾアイン
(ベトナム)



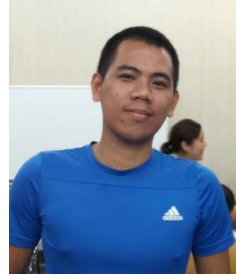
松尾 エレン
(フィリピン)



松尾弦一郎
(日本)



ダルカ クレア
ダン (フィリピン)



セニア ジョビット
ジュニア アニョラ
(フィリピン)



ファム ヴァン カン
(ベトナム)



ハー ミン
(ベトナム)



レミンカー
(ベトナム)



ベロンガン エメリオ
アノ (フィリピン)



ジャミルデイン
アル アクバール
(インドネシア)



ラバゴ ジョランド
カニョテ
(フィリピン)



デイディック
ヘルマント
(インドネシア)



絵理 (中国)

※敬称略

中川先生のへんてこ日本語

87



優先座席を必要とされるお客様はいらっしゃいましたら、...

JRに乗っていたら、次のような車掌さんのアナウンスが聞こえてきた。
「優先座席を必要とされるお客様はいらっしゃいましたら、席をお譲りくださいますようお願いいたします。」

これではいい、だれがだれに席を譲るのか分からない。さほど混んでいた電車ではなかったが、当の車掌さんはもちろん、このおかしな日本語に気づいたのは、私だけではなかったか。

そもそも「たら」などの従属節では「は」は現れないが、上では「優先座席を必要とする人が、必要としない人に席を譲る」ことになつてしまふ。

「が」は「天氣がいい」「頭が痛い」などのように、客観的事実を表し、「は」は主題として、あとに続く文のテーマとなる。

先日、日本語学校で日本語を教えている教子から、「サッカードアンの彼のことから、テレビ中継を見ていないはずはない」と「...はずがない」のどちらも正しいようだが、違いはあるのか。学校内で先生方と議論したが、答えが見つからなかった。という質問が来た。

つまり「が」は客観的事実を述べているだけなのに対して「は」は、あとに続く文を特定させない。「...はずはないけれども、最近忙しいと言っていたので...」などのように、後ろに付加情報が述べられる。

とかく「は」と「が」の使い分けは難しい。さほど違いはないように見えても、上の例のように、主体の変わることもまれではない。母語話者が日頃何気なく使っている言葉であるほど、説明が／は難しくなる。



京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

防災学習講座 「そのとき、どうしますか」



今年、BNN（びわこ日本語ネットワーク）が作成した「防災学習テキスト」を使用して、オリープでも防災学習を実施しました。なお、実施に当たっては、6月23日に開催された「防災学習指導者学習会」を参考にしました。



第1回（9月23日） 地震や台風にあったとき、どうする？

日本で起きやすい災害としてまず地震を取りあげました。



次に、台風・大雨の被害について説明し、「そのとき、どうしますか？」を、テキストに沿って説明しました。

「そのとき、あなたはどうしますか？」という〇×クイズをグループに分かれて実施しました。迷いやすい問題は、それぞれの先生がわかりやすく説明しました。



クイズの中の「ちかづかない・はなれる」など、簡単な言葉でも日常生活ではあまり使わない言葉はわかりにくかったようです。反省。



第2回（9月30日） 避難のしかた

「災害が起きて避難しなければならないとき、どうするか」について学習しました。まず、避難勧告・避難指示などのことを説明し、「災害のときによくきくことば」を標準語・関西弁で実演、生徒の理解度を確認しました。



「はよにげー」「だんない」など関西弁はわかりにくかったかも？わかりにくかった言葉はグループ学習のなかで先生が説明しました。



緊急の時、**自分が発する言葉**も大切。「たすけてー」「ここにいるー」など先生の後について大きな声で言ってみました。その後、「**避難するとき、自分が持っていきたい物上位5つ**」について各自考え、グループで話し合いました。人気上位は「懐中電灯・ヘルメット」。でも自宅にヘルメットの少ない人が多いですね。「野球帽にタオルをいれたら代わりになるよ」と講師からアドバイスも。



急に災害にあったとき、今回学んだことを、どうか思い出してくれますように。（レポート：福井 えり）

ジョフィ バルボン
ベルメホさん
N5 良かったです。ま
えだせんせいにありが
うございました。N4 もが
んばります



文冲さん (中国)
この二年間、オリブで楽しく
日本語を勉強し、今回N1の試験
に合格しました。ほんとうに感謝
いたします。まだ語彙と文法が弱
く、いろいろ勉強しないといけな
いことがあります。日本語がペラ
ペラになることを目指し、引き続
き皆さんと一緒に頑張ります。



J L P T (日本語能力試験) 合格おめでとうございます

王 成偉さん (中国)
N3の試験に合格し、うれし
かった。でも、日本語はほん
とうにむずかしい。特に文法
と聴解は最もむずかしい。つ
ぎのN2の試験は文法と聴解
をもっと勉強する。N2の試
験にも合格したい。



タン コン ナムさん
(ベトナム)
うれしことにN2に合格し
ました。自分が頑張ったか
いがあったと感じました。今
後もオリブセンターにちゃ
んと通います。先生たち よ
ろしくお願いします。



レー スアン ヒェップさん
やっとN3に合格しました。ほん
とうに先生たちのおかげで、心
から感謝します。次回にN2
合格するようにもっとがんば
ります。先生たちにまた宜し
くお願い致します。

呉 柏成さん (台湾)
N2に合格してうれしいです。
次の試験は今年の12月に行
われます。N1目指して重松先
生と一緒に勉強します。



ファム ゴック ティエンさん
(ベトナム)
うれしいことに、先生たちに
教えてもらったおかげでN2
に合格しました。ほんとうに
ありがとうございました。

王俊娜さん莫黎明さん ご結婚おめでとうございます

お二人からのメッセージ

私たちは、田中先生から紹介いただいて、2013年にオリブに入会しました。一人は外国人教師であり、母国語で来たばかりの中国人に日本語を教えました。一人は田中先生の生徒として、日本語を勉強しました。日本語勉強の他に、オリブの遠足や20周年パーティなど、いろいろな活動にも参加しました。オリブの皆様のおかげさまで、二人の日本語能力試験N1に合格し、修士論文などにも順調に完成しました。そして、二人で知り合い、友達から恋人になって、ついに結婚をしました。いつもお世話になったオリブの皆様に心より感謝しております。

オリブはいつも在日の外国人のサポートをしていることを取り組んでいます。オリブの皆様も家族みたいな存在だと思います。どこへ行ってもオリブにいる思い出が忘れられないです。

最後に、オリブの皆様のご健康と
ご多幸を心より祈っております。





先月の活動（9月）

●日本語教室の(M)は定例ミーティング

日本語教室 9/2(M),9/23,30 (4回)
防災学習 9/23(土)9/30(土) (内田幸・内田千・福井)
BNN 運営委員会 9/3(日) (内田幸)



参加人数(9月)

	9/2	9/9	9/23	9/30
生徒	42人	29人	34人	28人
先生	22人	21人	21人	19人



お知らせ 1

日本語で教える はじめてみよう! KIFA文化庁助成事業 (日本語教育支援者研修)

日本語教室ボランティア

日本語指導者養成講座

身近に暮らす外国人に日本語を教えるボランティアで、新たな生きがいを見つけませんか?

11/5(日)

10:00~12:00, 13:00~15:00

活動をはめるための「イ・ロ・ハ」

11/19(日)

10:00~12:00

学習者と会話を続けるコツ

12/3(日)

10:00~12:00

学習者の未来を切り拓く日本語学習支援

場所：草津まちづくりセンター201

講師：船見 和秀 先生

対象：どなたでも!

参加費：無料

【主催】KIFA 草津市国際交流協会

【申込/問合せ】(裏面参照)

9月8日より、草津市国際交流協会までお申込み下さい。

TEL 077(561)2322

FAX 077(561)2482

Eメール kifa-japan@coda.ocn.ne.jp



grata.jp ~ 33493654



今月の活動予定(10月)

●()内は参加者、または 参加予定者。敬称略

日本語教室 10/14(M),21,28 (3回)
KIFA文化庁事業「やさしい日本語講座」
10/1日 (日) 8日 (日) 15日 (日) 28日 (土)
まちセン全体会議 10/6(金) (前田)
BNN 運営委員会 10/7(日) (内田幸)
KIFA文化庁事業ネットワーク会議12日(木) (恩地)
KIFA文化庁事業運営会議13日(金) (恩地)



会員の動き(9月)

〈入会〉〈休会〉〈退会〉なし〈賛助会員〉なし



オリーブ バス旅行

11月12日(日)

申し込みは10月28日(土)まで



お知らせ 2

日時：11月23日(木・祝)

13時から15時

会場：草津武道館

興味をもつ生徒さんがいれば、紹介してあげてください。

草津で剣道
体験!

文化庁助成 Experience
Japanese Traditional Martial Art
KENDO in Kusatsu

Time: 23rd November 13:00~15:00
Place: Kusatsu Budokan (Kusatsu, Minami-Yamadosho 683)
Access: Oumi bus from Kusatsu st. (west gate) to Yamada bus st.
Fee: Free
Schedule:
13:00~ Sports Recreation
14:00~ Kendo World Cup and
Experience time for foreigners

Application:
KIFA(Kusatsu international Friendship association)
e-mail: kifa-japan@coda.ocn.ne.jp
tel: 077-561-2322
only for emergency use: 090-2046-8004 (Ms. Turuta)

<編集後記> 防災学習で「避難するとき持っていく物」の話がありました。ちなみに、私の家の避難袋の中身は「折りたたみバケツ・折りたたみ水タンク・手回しラジオ・家族の1日分の非常食・登山用ガスコンロセット・エマージェンシーシート・ウェットティッシュ・携帯用トイレ10回分」。女性ゆえか、避難中のトイレのことがとても気になります。今回の防災学習で、タオルと野球帽を追加しました。(カイツブリ)

